

経営比較分析表（令和4年度決算）

兵庫県神戸市 長田北町駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	29	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	5,661
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
146	300	代行制

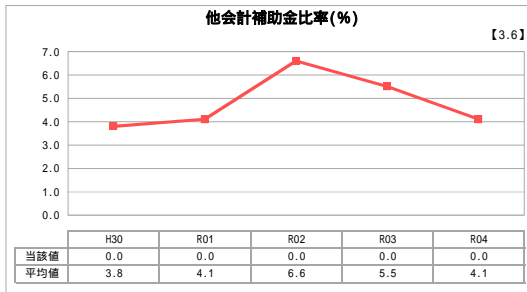
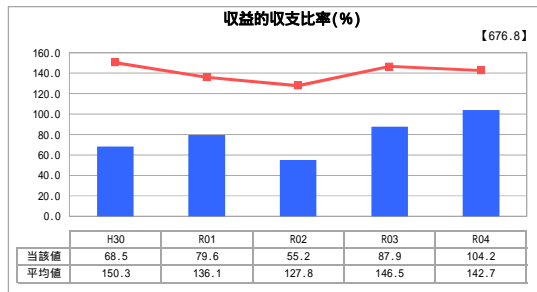
グラフ凡例

■ 当該施設値(当該値)

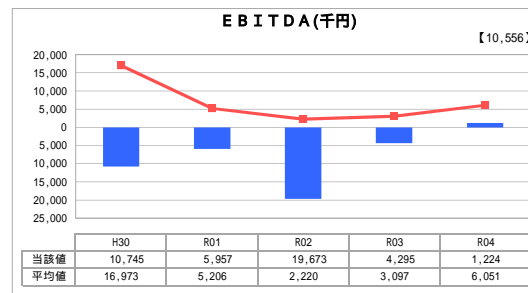
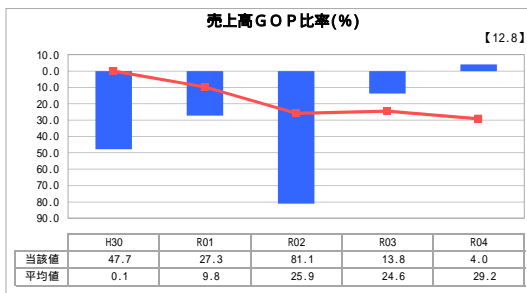
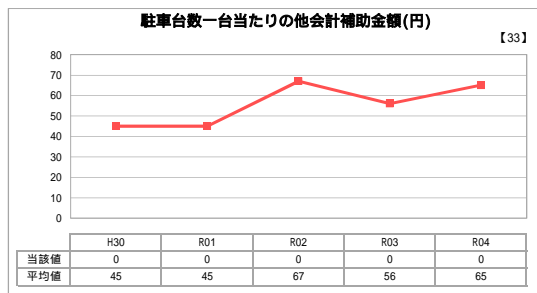
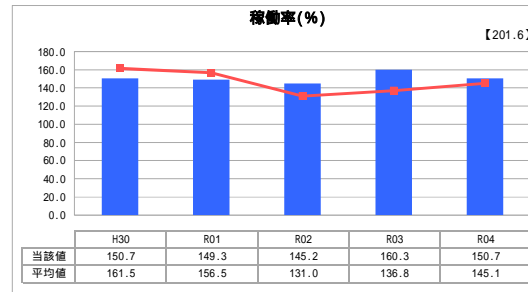
● 類似施設平均値(平均値)

【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

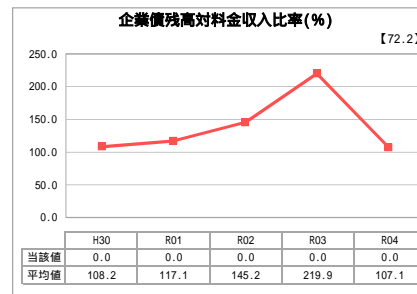
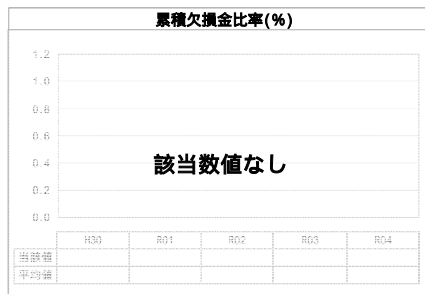


敷地の地価(千円)

0

設備投資見込額(千円)

89,486



分析欄

1. 収益等の状況について

収益的収支比率は前年度から大幅に増加したが、類似施設の平均値を下回った。
売上高GOP比率、EBITDAは前年度から大幅に増加した。
併設の長田区役所以外に集客施設が少なく、大幅な需要増加は厳しい。コスト削減等で収益構造の改善に努めていく。

2. 資産等の状況について

設備投資見込額は供用開始が平成5年と比較的新しく、他駐車場と比べると少ない。引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に実施していく。
企業債残高対料金収入比率は0である。

3. 利用の状況について

稼働率は併設の長田区役所利用者がメインであるため、新型コロナウイルス感染症拡大の影響はあまり受けていない。類似施設の平均値を上回った。

全体総括

長田区役所への来庁等の短時間利用者が多く、収益増への寄与度が低いと考えられる。
自動二輪車の受け入れなど設備投資を進め、収益の増加及び安定化を目指していく。